

「収束に向かっているのか分からず、精神的にキツイ  
のですが？」

令和2年4月22日

●コロンさんからの質問

武漢ウイルス感染者数として毎日発表していますが、正確にはPCR検査で陽性が出た感染確認者数だと思います。感染確認者数の外側に、多くの感染者がいるはずですが、感染確認者数から予想感染者数を発表することはできないのでしょうか。収束に向かっているのかいないのかが分からず、精神的にも先が見えず、どこまで気を付けたら良いのかわかりません。

●西田昌司の答え

現在、日本において一万人を超える感染者数となっていますし、亡くなられた方も二百人を超えましたが、（政府の自粛要請が効果的だったためか）諸外国と比べると圧倒的に死者が少なく、オーバーシュートにも至っていません。

オーバーシュートに至ってしまうと患者が病院に殺到しますが、病院側のキャパシティを超えてしまえば治療を受けられずに命を落としてしまう人が出てきてしまいます。中国やイタリアやアメリカなどでは医療崩壊が既に起こっていますし、医療崩壊してしまうと新型コロナウイルス以外の患者も治療を受けられませんので、何としても医療崩壊は避けなければなりません。

新型コロナウイルスは感染しても自覚症状のない方が非常に多く、毒性の弱いウイルスです。（あえて多くの人に感染させて免疫を付けさせるという）集団免疫の獲得による危機の克服を提唱する人もいますが、医療崩壊を起こ

してしまったら大変なことになるから今はそのような手段に訴えるべきではありません。

ワクチンや特效薬が開発されて、感染しない、あるいは、感染しても大事には至らないという状況となったら光明が見えてきますし、現在、世界中で血道を上げた開発を行っています。日本で開発されたアビガンというインフルエンザ治療薬が新型コロナウイルスにも効くと言われており、副作用はあるものの、新型コロナウイルス対策の切り札として注目を浴びています。アビガンは量産体制が整っており、世界中から求められています。

日本では、感染者数が一万人を超えたといっても、退院した方も千人を超えていますし、感染者数よりも回復者数が上回れば医療崩壊の心配もありません。なんとかオーバーシュートを抑えながらワクチンや特效薬の開発を待つしかありませんが、それほど先のことではないと私は思います。

新型コロナウイルスが報道され始めた今年の一月辺りは、このウィルスを甘く見る学者や政治指導者がいました。ゆえにここまで感染が広がってしまったのですが、今しばらくは皆で協力をしながら乗り越えていかなければなりません。

現在は情報社会ですし、ありとあらゆる情報が飛び交っていますが、情報は玉石混交です。新型コロナウイルスについてもフェイクと言って差し支えないような、ただたんに人々の恐怖心を煽るようなものもあり、それらに惑わされてはなりません。

新型コロナウイルスの騒ぎに便乗して、公務員叩きによって国民の連帯感を分断するような著名人もいますが、そのようなことをしても心がすさむだけですし、今はそのようなことをしている場合ではありません。何よりも国民同士で助け合う気持ちが大切なのです。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>